

受付番号	11	受付月日	令和7年8月18日 午後2時58分
------	----	------	----------------------

東郷町議会議長 水川 淳 殿

東郷町議会議員 会派名 無会派

議席番号 9 番 氏名 こう田さとみ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 3 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 子どもにおける「ペットボトル症候群」への対応について	(1) 「ペットボトル症候群」における子どもたちへの対応の現状について ア 保育園並びに小中学校へ持参する飲料の現状はどのようなか。 イ 保育園並びに小中学校で行われているお茶の提供はどのような内容か。 ウ 小中学校で実施されている尿検査及び血液検査における尿糖や血糖値に何らかの所見がみられた児童生徒数（割合）はどのようなか。 エ 現在行われている園児並びに児童生徒への保健指導や保護者への情報提供はどのようなか。 (2) 今後の対応について ア さらに必要な措置としての取組への考えを伺う。	町長 教育長 担当部長
2 給食におけるブックメニューの導入について	(1) 現在取り組まれている給食献立に係る企画にはどのようなものがあるか伺う。 (2) それらの企画献立の意義や目的、食育における効果はどのようなか。 (3) 読書の推進と食育の観点からブックメニューを導入することについての考えを伺う。	町長 教育長 担当部長
3 「包括的性教育」の取組について	(1) 保育園における包括的性教育（従来の性教育の内容に加え、人権、ジェンダー平等、多様性、暴力や差別、コミュニケーション	町長 教育長 担当部長

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>など、より幅広いテーマを包括的に学ぶ教育) の取組の現状と今後の対応について</p> <p>ア 現在行われている対応はどのようなか。</p> <p>イ 今後の取組における、外部機関との連携や民間実践の活用、保育士の認識・知識の醸成の為の研修等についての考えはいかがか。</p> <p>ウ 包括的性教育についての保護者への情報提供や保護者も交えての学習・講演会等の取組についての考えはいかがか。</p> <p>(2) 小中学校における取組の現状と今後の対応について</p> <p>ア 現在行われている対応はどのようなか。</p> <p>イ 文科省が推進する「命の安全教育」の実践取組の現状はどのようなか。</p> <p>ウ 現行の「はどめ規定」「はどめ措置」における対応はどのようなで、また今後はそれらに対してどのような対応が必要になると考えるか。</p> <p>エ 現行の教職員の認識と知識はどのようなか、また今後どう醸成・アップデートしていくかについての考えはいかがか。</p> <p>オ 今後、包括的性教育を進めるにあたって、活用できる教材不足の解消や外部機関との連携、民間実践の活用についての考えはいかがか。</p> <p>カ 本町教育委員会における取組への考えを伺う。</p> <p>(3) 男女共同参画における関連する取組について</p> <p>ア 現在行われている取組はどのようなか。</p> <p>イ 「国際セクシャリティー教育ガイダンス」並びに関連書籍の取り扱いについて、情報コーナーでの紹介や図書館での貸し出し、包括的性教育に関する企画展示等を行うこと、その他広く包括的性教育に関する情報提供をしていくことへの考えを伺う。</p> <p>(4) 若年妊娠の支援について</p> <p>ア 相談・対応窓口の現状はどのようなか。</p> <p>イ 周知と情報提供の現状はどのようなか。</p>	

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>ウ 行われている支援の現状はどのようなか。</p> <p>エ 今後の支援対応における考えを伺う。</p>	